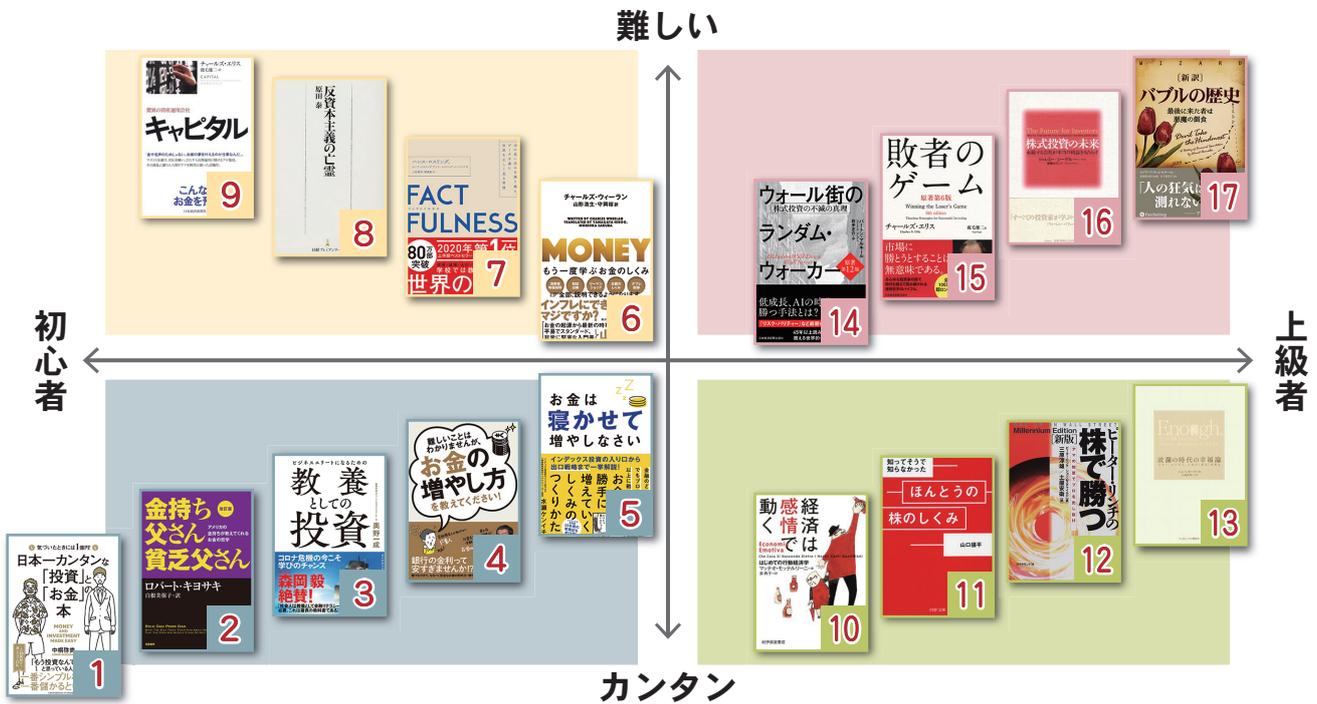




中桐がセレクト！この夏に読みたい推薦図書

「投資のことを勉強するには、どの本を読んだら良いでしょうか？」お客様からよく聞かれる質問です。巷には「これで儲かる」といったノウハウ本も溢れていますが、今回はテクニックを解説したマネー本とは一味違う、バラエティに富んだ古今東西の魅力的な本をセレクトしました。ぜひお楽しみください。



	タイトル	著者名	出版社	推薦理由
カンタン × 投資初心者	1 日本一カンタンな投資とお金の本	中桐 啓貴	クロスメディアパブリッシング	ストーリー形式で資本主義、行動ファイナンスの知識が得られ、ブレない投資の軸が作れる
	2 金持ち父さん貧乏父さん	ロバート・キヨサキ	筑摩書房	いかにお金に働いてもらうことが大切かを、二人のお父さんの対比を使って腹落ちさせてくれる
	3 ビジネスエリートになるための教養としての投資	奥野 一成	ダイヤモンド社	現役ファンドマネージャーが資本家になる心得を教えてくれる
	4 難しいことはわかりませんが、お金の増やし方を教えてください！	山崎元、大橋弘祐	文響社	お金の増やし方について基本のキが学べる本
	5 お金は寝かせて増やしなさい	水瀬 ケンイチ	フォレスト出版	ブロガーである著者の15年に及ぶインデックス投資体験に基づく指南本
難しい × 投資初心者	6 MONEY-もう一度学ぶお金のしくみ-	チャールズ・ウィーラン	東洋館出版社	お金の仕組みから金融政策までユーモアと例えをうまく使って授業のように教えてくれる
	7 FACTFULNESS(ファクトフルネス)	ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング	日経 BP	世界が良い方向に進化していることがデータで分かるので、長期投資に自信がつく
	8 反資本主義の亡霊	原田 泰	日本経済新聞出版	資本主義によって私たちは豊かな暮らしを手に入れることができた、反資本主義に振り回されなくなる
カンタン × 投資上級者	9 キャピタル 驚異の資産運用会社	チャールズ・D.エリス	日本経済新聞出版	インデックスに勝てる資産運用会社について理解が深まる
	10 経済は感情で動く はじめての行動経済学	マッテオ・モッテルリニ	紀伊國屋書店	行動経済学を理解するにはまずこの本から
	11 知ってそうで知らなかったほんとうの株のしくみ	山口 揚平	PHP 研究所	企業の価格ではなく企業価値の考え方をわかり易く教えてくれる
	12 ピーター・リンチの株で勝つ	ピーター・リンチ	ダイヤモンド社	伝説のファンドマネージャーの個別株の選び方がわかる
	13 波瀾の時代の幸福論 マネー、ビジネス、人生の「足る」を知る	ジョン・C. ボーグル	武田ランダムハウスジャパン	投資が目的化しないよう、人生の目的は何かをバンガード創業者が教えてくれる
難しい × 投資上級者	14 ウォール街のランダム・ウォーカー 株式投資の不滅の真理	バートン・マルキール	日本経済新聞出版	投資に必要な知識がこれ1冊で学べる名著
	15 敗者のゲーム	チャールズ・エリス	日本経済新聞出版	インデックス投資や積立投資の良さが分かる
	16 株式投資の未来～持続する会社が本当の利益をもたらす	ジェレミー・シーゲル	日経 BP	なぜ株式は長期的に右肩上がりであるのか、腹落ちする本
	17 新訳 バブルの歴史	エドワード・チャンセラー	パンローリング	チューリップバブルからリーマンショックまで、バブルの歴史がこの1冊で学べる